

平成 30 年度の事業報告書

特定非営利活動法人 ACOBA

1 事業の成果

本年度も事業部制のもと、それぞれの分野で地域活動を展開した。全体活動としては例会(毎月)および理事会(原則隔月)により指針決定・報告・意見交換を実施した。例会については参加者の固定化が続きその活性化のため事業報告主体から外部講師によるセミナー開催、ホームページの刷新の報告組み入れ、懇親会の実施等を織り込み月平均 20 名の参加があり盛況に推移した。

行政関連で指定管理者事業の継続受託が決定したが、入札・助成金・補助の新規の取り組みは、競合の激化や求められる専門性も更に高まっており、受託環境は厳しい。

IT かの急速な進展により事業・活動環境も著しく変化しており、情報発信・入手のツールにおいてホームページの役割も高まっておりそのためチームを組成し刷新を図った。

新規事業・活動については、地域貢献、高齢者向けサービス等の観点で令和元年度スタートを目途に検討を開始した。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
福祉評価事業	福祉第三者評価事業 外部評価事業	年間	県内 福祉施設	26 人	一般県民
指定管理者事業	千葉県福祉ふれあい プラザの運営・管理	年間	市内 県施設	11 人	一般県民
ホームサービス事業	地域支えあい活動	年間	市内	4 人	一般市民
インキュベーションオフィス 運営事業	ABIKOs の運営・管理	年間	市内 自己施設	3 人	一般市民
開発事業	新規事業の開発・試行	適時	適宜	3 人	一般市民
地域ビジネス 支援事業	特定創業支援事業 ビジネスホットライン	年間	適宜	3 人	起業家・ 企業活動者
柏事業所	人材セミナー・広報	年間	柏市	6 人	一般市民
いきいき生活倶楽部 まほろば	高齢者生活サポート	年間	県内	8 人	一般県民